

一般質問

猪股 文彦 議員

農業を守るため 全面委託の新しい組織へ



【質問】 世界農業遺産（※ジ
アス）に、佐渡の農業、特
に山の田の風景が登録され
たが、佐渡市合併以来、五
十七町歩も農地を転用して
いる。80歳、90歳のお年寄
り一人家族も先祖の田畑を
守ろうとしているが、山の
田の小作者を探すために苦
労している。ジアスに登録
されたこの際、小作の新しい
組織を作り、安心できる
農業を構築すべきと思う
が。

【市長】 指摘のとおりで、農
協の出資法人というものも
農協に依頼しており、全面
作業受託という形にもって
いかなければならないと考
えている。公社もそれに結
びつけていきたい。

【質問】 地方主権時代を迎え
つつあるが、本市のように
離島で脆弱な自治体は、ま
すます県の顔色を伺いなが

ら行政運営をしなければなら
なくなる。県は佐渡空港
が県営空港にも関わらず、
同意が100%なければダメ
だとか、佐渡汽船の筆頭
株主でありながら、新造船
計画も佐渡市に21億円負担
させ、一円も出さない。ま
た、佐渡病院建設にも佐渡
市に30億円と土地を出させ
ても、他の地域のような協
力はしない。国道350号
線の道路改修にしても10年
経ってもほとんど前へ進ん
でいない。高野市長は佐渡
市民の立場に立てば、無抵
抗であつてはならないと思
うがどうか。

【市長】 県に対し要求すべき
は要求し、県にやってもら
うべきは当然やつてもら
う。

【質問】 平成31年には、合併
に伴う国からの財政支援が
無くなる。昨年度作成した

将来ビジョン計画の見直し
の必要性が、東日本大震災
の影響も受けて、迫られて
いると思うが。

【市長】 新年度の国の地方財
政計画を見なければわから
ないが大きな影響はないと
考える。しかし、今後の推
移を見通せる段階で見直し
をかけていかねばならな
い。国の交付税の在り方
は、政治的に非常に激しく
て影響を受けざるを得な
い。

※ジアス(GIHS…世界重要
農業遺産システム)とは…
FAO(国連食糧農業機関)
が提唱しているもので、次世
代へ継承するべき重要な農
法や生物多様性などを有す
る地域を認定する制度。各
国の多様な農業の存在を積
極的に評価し、これを維持、
活性化することを目的とし
ている。

一般質問

大桃 一浩 議員

景気浮揚策と雇用確保を問う



【質問】 現在の人口は6万3
000人を下回り、年々1
000人ずつ減少してい
る。人口減少の状況を問う。

【市長】 昭和35年から4万9
000人の減少があり、構
成は0歳〜14歳の割合が
30・7%、65歳以上の割合
が8・6%だったものが、
平成22年では0歳〜14歳の
割合が11・0%、65歳以上
の割合が36・1%と完全に
逆転している。

【質問】 若年層の流出の大き
な原因となっているのが仕
事の確保である。就業と雇
用のミスマッチ改善で若年
層流出を止めるべきであ
る。

【市長】 現在、佐渡市ではい
くつかの業種に限り、雇用
機会確保のための就業訓練
などを行っている。このミ
スマッチを減らすために提
案のあった職業訓練などに

取組みたい。

【質問】 年間予算の1割に近
い約30億円が島外に発注さ
れている。島内企業の育成
とともに予算の島内消費を
進めよ。

【市長】 佐渡で行えないから
島外に仕事を出すのではな
く、島内企業がでる仕事
の出し方、企業育成なども
に島内経済のことを考えた
発注を行う。

【質問】 カジノ^{とぼ}賭博場とい
う認識は間違いで、海外で
はセレブが集う一大リゾー
ト地である。雇用、経済効
果の高いカジノ誘致を真剣
に考えよ。

【市長】 試算でカジノを誘
致することにより年間
60億円の経済効果、4
000人の雇用確保がで
きる。シンガポールの
ように自国民の入場制
限、治安悪化の問題が

クリアとなっている状況も
あることから検討したい。

【質問】 今の進め方は住民が
登録するということやり方だ。
保存する人がいるから文化
遺産が成り立つ。稚拙な進
め方に問題がある。住民目
線の世界文化遺産登録を進
めよ。

【市長】 世界遺産登録されれ
ばそれだけで訪れるお客は
増加する。しかし、その後
も継続的に佐渡を訪れてく
れるような地域づくりを進
めたい。



一般質問

本間 千佳子 議員

防災にはわかりやすい情報で
安心社会を

【質問】 3月定例会本会議中にマグニチュード9・0の巨大地震が三陸沖で起き、佐渡は震度4の揺れに見舞われた。この東日本大震災は、地震、津波、原発問題と複合的な大災害となり、復旧復興は一向に進まず、福島原発の収束は先が見えない状態にある。平成18年に発行された佐渡市災害ハザードマップの改訂版、海抜表示、避難訓練、島内の放射線量を住民に周知して、安全・安心な地域づくりの考えを問う。

に配布したい。市民の防災意識向上のために、80か所の広域避難所に海抜表示板を設置する考えでいる。

佐渡市自主防災組織は任意団体であり、311団体の

結成率は約87・4%である。避難訓練の啓発を行っていききたい。佐渡市では簡易型の放射線量測定器を導入することを決定している。

現在、関岬に環境省所管のモニタリングポストが設置されており、県内では最も低い放射線量0・02マイクロシーベルトが計測されている。

【質問】 阪神・淡路大震災で西宮市が独自に開発した被災者支援システムは、住民基本台帳をベースに被災者台帳を作成し、被災状況を

入力することで一元的に管理できるシステムである。平時からの導入・運用体制

を構築する考えを問う。

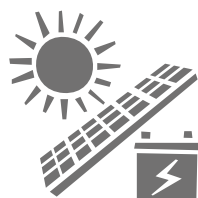
【危機管理主幹】 コストもほとんどかからないので、システム内容等を精査して導入の検討をする。

【質問】 原発の代替にエコエネルギーが見直されているが、太陽光発電を積極的に取入れる考えを問う。

【市長】 国・県の補助事業を活用し、小・中学校及び公共施設への導入に取組んでいる。新設の小・中学校には太陽光発電設備を設計に盛り込んでいる。エコアイランドに向けてエネルギー面からも省エネ、新エネ施設として全国にPRすることと市民への普及啓発を目的として取組みたい。

【危機管理主幹】 各家庭に配布してあるハザードマップを基礎として、2か月程度で結論を出し専門業者に発注をする。遅くとも今年度中

に配布したい。市民の防災意識向上のために、80か所の広域避難所に海抜表示板を設置する考えでいる。



一般質問

小杉 邦男 議員

大地震・津波を想定する
防災計画の見直しを急げ

【質問】 東日本大震災による地震・津波災害に遭遇し、市の防災計画の見直しと緊急避難時のハザードマップの作成が急がれる。今後の対応を問う。

【市長】 大津波に備え、急いで地域防災計画の見直しを行う。

【危機管理主幹】 津波に対するプロジェクトチームを設置し、2か月を目途に津波対策の見直しとハザードマップの作成に努力する。

【質問】 福島第一原発の事故により柏崎刈羽原発から50

km圏内の佐渡として緊急に原発事故防災対策が必要と考えるが対処を問う。

【市長】 福島原発事故で原発の安全イメージは地に落ちた。東電の事故の責任も重い。今後は放射能のモニタリング計測も必要と考えている。柏崎刈羽原発の安全協定は正確な知識の下に必要であれば積極的に対処したい。

【質問】 世界農業遺産（ジオス）の認定は佐渡農業にどのような影響をもたらすと考えているか。

【市長】 生物多様性の保全、農村の文化、景観を保全し、地域ぐるみで資産を将来に残す活動が国連食糧農業機関で認定されたものである。ジオスプロジェクトプランを作成し、農産物の高付加価値化による佐渡ブランド作りを目指したい。

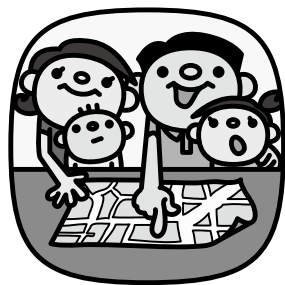
【高齢福祉課長】 24時間対応で行う訪問介護看護サービスが新しくできる。サービスを提供する事業者の見通しを調査するが、看護師のマンパワーの不足から厳しい状況が予想される。

【農林水産課長】 地域関係住民へ樹幹注入の防除方法を提案しながら話し合いで解決を図りたい。

【質問】 介護保険の改正内容と改正サービスの提供側での体制整備は十分か。

【市長】 24時間対応で行う訪問介護看護サービスが新しくできる。サービスを提供する事業者の見通しを調査するが、看護師のマンパワーの不足から厳しい状況が予想される。

【高齢福祉課長】 24時間対応で行う訪問介護看護サービスが新しくできる。サービスを提供する事業者の見通しを調査するが、看護師のマンパワーの不足から厳しい状況が予想される。



一般質問

中村 良夫 議員

就学援助をみんなで申請しよう



【質問】 日本共産党は、佐渡市の就学援助制度・充実のため家庭への周知と申請方法をわかりやすいようにと改善を繰返し求めている。どのように見直されたのか。また更なる改善について問う。

院とも中学校卒業まで広げた場合の予算は。
【市民生活課長】 今年の9月から新潟県の方では所得制限を廃止する意向もあるの、中学生まで拡大した場合の医療費助成がどうなる

か、佐渡市でも検討する。
【質問】 現在、佐渡市の消防職員は179人であり、129人不足している。この状況をどう考えるか。
【消防長】 7拠点を維持し、最低人員を維持していく。

【学校教育課長】 ①生徒会費・PTA会費・クラブ活動費を追加②認定について、世帯の収入額判定から所得額に変更し、生活保護基準の1・1倍以下とした。③申請について、民生委員の「所見」、添付書類等を廃止。④全保護者（小・中学生）へ所得の目安を表示して、申請書を配布。来年度は、案内文の中に所得の目安欄に具体的な世帯構成を含めた。わかりやすい表示に改正したい。
【質問】 佐渡市の子ども医療費助成について、入院・通

<就学援助の内容>

費目	対象者	援助の内容(年額)
学用品費・教材費	認定された方全員	小学校1年生 12,610円 小学校1年生以外 14,780円 中学校1年生 23,880円 中学校1年生以外 26,050円 (宿泊を伴う校外活動があった場合、交通費・見学料を支給) 小学校 上限 3,470円 中学校 上限 5,840円
新入学児童生徒学用品費	4月認定となった小学校1年生、中学校1年生	小学校1年生 19,900円 中学校1年生 22,900円
修学旅行費	修学旅行実施月に認定されている方	実費 (参加者が均一に負担する経費)
クラブ活動費	児童生徒がクラブ活動に所属している方	小学校 2,550円 中学校 26,500円
生徒会費	学校で児童会費・生徒会費を徴収されている方	小学校 上限4,350円 中学校 上限4,940円
PTA会費	学校でPTA会費を徴収されている方	小学校 上限3,040円 中学校 上限3,960円
給食費	認定された方全員	実費
医療費	トラコーマ、結膜炎、白癬、疥癬、膿痂疹、中耳炎、慢性副鼻腔炎、アデノイド、むし歯、寄生虫病の治療をされる方	学校において医療券を発行する。

一般質問

近藤 和義 議員

震災ボランティア体験を踏まえた考察から佐渡市の災害対応策を問う



【質問】 私も参加した姫津漁協の三万食の炊き出しが実施された気仙沼市では、瓦礫からの火災発生や、市街地の1/3が水没し悪臭とハエの大発生など悲惨な状況であった。市長の見解は。

【質問】 私も参加した姫津漁協の三万食の炊き出しが実施された気仙沼市では、瓦礫からの火災発生や、市街地の1/3が水没し悪臭とハエの大発生など悲惨な状況であった。市長の見解は。

員が継続派遣されているが、佐渡市一般職員の被災地派遣は、要請があるにもかかわらず全く実施されていないではないか。
【総務課長】 現在調整中であり体制が整い次第、対応したい。

【市長】 姫津の皆様方には心から感謝する。被災地は語り尽くせない状態だが何とか支援の手を差し伸べたい。
【質問】 この気仙沼市の避難所には浜田市と宇陀市の職

【質問】 東日本大震災では、多くの被災地で水道が止まり、湧き水が被災者の大きな支えとなっている。本年から(財)県環境衛生研究所が佐渡の湧水調査をするが、本

【質問】 今回の地震や記録的豪雨で、山林崩落による大量の土石が藤津川ダムに流入して有効貯水量が減少し、且つ土砂崩けゲートが作動不能に陥っている。このダム



被災現場と炊き出し隊の状況

市はできる限りの協力をすべき。また、佐渡市の親類・知人宅への避難者に対する支援と、調査の上で本市も県や土地改良区と共に対応支援していく。
【市長】 湧水調査は名前だけ

23年度調査対象湧水

湧水等名称	地区	集落	湧水等名称	地区	集落
箱根清水	両津	羽吉	梨の本清水	真野	豊田
翁助清水	金井	平清水	鰐清水	赤泊	蕨場
百足清水	金井	平清水	強清水	小木	強清水

(財)新潟県環境衛生研究所

議決結果一覧

(市長提出
付議事件)

◆平成23年第3回臨時会

議案番号	件 名	議決 月 日	議決 結果
議案第 79 号	専決処分の承認を求めることについて（佐渡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	5 / 13	可決
議案第 80 号	専決処分の承認を求めることについて（平成 22 年度佐渡市一般会計補正予算（第 14 号）について）		
議案第 81 号	公益的法人等への佐渡市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		
議案第 82 号	平成 23 年度佐渡市一般会計補正予算（第 1 号）について		
議案第 83 号	専決処分の承認を求めることについて（福島県双葉郡川内村の介護認定審査会の事務の受託について）		

◆平成23年第4回定例会

議案番号	件 名	議決 月 日	議決 結果
議案第 84 号	佐渡市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	7 / 8	可決
議案第 85 号	佐渡市ふるさとの森基金条例及び佐渡市ふるさとの森づくり特定分収林事業管理条例を廃止する条例の制定について		継続 審査
議案第 86 号	佐渡市新穂複合営農推進センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について		可決
議案第 87 号	北狄漁港（北狄地区）漁港施設機能強化工事請負契約の締結について		
議案第 88 号	北小浦漁港漁港施設災害復旧工事請負契約の変更について		
議案第 89 号	財産の無償譲渡について（旧北狄保育園跡地）		
議案第 90 号	財産の無償譲渡について（集出荷施設）		
議案第 91 号	平成 23 年度佐渡市一般会計補正予算（第 2 号）について		
議案第 92 号	平成 23 年度佐渡市下水道特別会計補正予算（第 1 号）について		
議案第 93 号	人権擁護委員候補者の推薦について		
議案第 94 号	両津小学校大規模改造（建築）工事請負契約の締結について		
議案第 95 号	畑野地区統合小学校建設（建築）工事請負契約の締結について		
議案第 96 号	金井地区小学校体育館建設（建築）工事請負契約の締結について		
議案第 97 号	救助工作車（Ⅱ型）・救助用資機材等購入契約の締結について		
議案第 98 号	佐渡市税条例等の一部を改正する条例の制定について		
議案第 99 号	新潟県市町村総合事務組合規約の変更について		
議案第 100 号	平成 23 年度佐渡市一般会計補正予算（第 3 号）について		
継続審査中の 議案第 16 号	佐渡市手数料条例の一部を改正する条例の制定について		

*** 9月定例会のお知らせ ***

9月定例会は9月9日（金）に開会される予定です。
本会議の様子を傍聴やテレビ中継でぜひご覧ください。

